

Newsletter

—学会会報—

The Japanese Society for Curriculum Studies

発行：日本カリキュラム学会事務局

<目 次>

・理事会報告

- (1) 第 17 回大会（於奈良教育大学）関連日程等について
- (2) 『カリキュラム研究』投稿要領の一部改正について
- (3) 学会誌第 15 号編集状況
- (4) 研究奨励賞
- (5) その他（国際交流委員会、ほか）

・事務局から

——< 理事会 報告 >——

[2006 年 3 月 4 日(土)午後 1 時半～4 時半 (於) 筑波大学附属学校教育局]

今年度 3 回目の理事会が 3 月 4 日(土)午後 1 時半から 4 時半まで、都内（茗荷谷）の筑波大学附属学校教育局 E-152 室で開催されました。理事 21 名、事務局 1 名、オブザーバーとして第 17 回大会の大会事務局長・松川利広会員（奈良教育大学）が参加し、下記の議題を審議・決定しました。

[議題]

(1) 第 17 回大会（於奈良教育大学）関連日程等について

会員への迅速な周知をはかるため、大会事務局および事務局の判断により、理事会での議決に先立ち会報第 39 号（Newsletter No. 39、2005. 12. 19 発行）の vi ページに掲載された大会関連日程について、下記の原案通り承認された。

大会開催日：2006 年 7 月 8 日（土）9 日（日）（* 7 日（金）に理事会を開催）

自由研究発表の申込締切日：2006 年 4 月 24 日（月）大会事務局必着

自由研究発表の用紙提出締切日：2006 年 6 月 5 日（月）大会事務局必着

大会プログラム発送予定日：2006 年 5 月 22 日（月）

課題研究ならびに公開シンポジウムの発表題目および提案者について、前回理事会以降の進捗状況に基づき各世話人より提案があり、審議の結果、以下の内容で準備を進めることとした。

1) 課題研究

課題研究 I：「カリキュラム経営の方法」

（世話人）小泉祥一理事、中留武昭理事

（提案者）齋藤義益氏（福島県郡山市立湖南小中学校）、未定（福岡市立壱岐丘中学校）、藤原伸之氏（宮城県立宮城野高等学校）

課題研究 II：「カリキュラム研究の基礎を問う その 3 —カリキュラム研究にとって知識とは何か—」

（世話人）浅沼茂理事（司会）、田中統治代表理事（司会）、長尾彰夫理事、梅原利夫会員

(提案者) 安彦忠彦理事 (早稲田大学)、森岡修一会員 (大妻女子大学)、上地完治会員 (琉球大学)

(指定討論者) 長尾彰夫理事 (大阪教育大学)、柴田義松理事 (東京大学名誉教授)

課題研究Ⅲ:「学力調査とカリキュラム評価」

(世話人) 市川博理事、田中耕治会員

(提案者) 下田好行氏 (国立教育政策研究所)、志水宏吉理事 (大阪大学)、栗原幸正会員 (神奈川県茅ヶ崎市立浜之郷小学校)

(指定討論者) 未定 (今後検討)

課題研究Ⅳ:「カリキュラムにおいて自国史はどう語られているか」

(世話人) 中野和光理事、山口満理事

(司会) 山口満理事 (びわこ成蹊スポーツ大学)、有本昌弘会員 (国立教育政策研究所)

(提案者) 近藤孝弘会員 (名古屋大学)、橋本美保理事 (東京学芸大学)、中野和光理事 (広島大学)

(指定討論者) 浅沼茂理事 (東京学芸大学)

2) 公開シンポジウム (世話人: 安藤輝次理事)

(テーマ) 「学校と大学・教育委員会との協働によるカリキュラムづくり」

(司会) 安藤輝次理事 (奈良教育大学)、長尾彰夫理事 (大阪教育大学)

(シンポジスト) 高橋正治氏 (愛知県西尾市立寺津小学校)、向当誠隆氏 (福井大学教育地域科学部附属中学校)、谷垣康 (奈良県立平城高等学校)

(指定討論者) 中留武昭 (西南女学院大学)

(2) 『カリキュラム研究』投稿要領の一部改正について

編集委員会より、資料に基づき提案があり、審議の結果、原案通り承認された。現在編集中の『カリキュラム研究』第15号巻末に今回改正された投稿要領が示され、第16号より適用される。改正の趣旨は、a) 執筆者に関する情報は投稿論文とは別紙に記載する、b) 投稿論文・外国語摘要の複写部数を増やす、c) 軽微な字句修正、である。

また、外国語摘要の校閲について意見交換が行われ、編集委員会にこの案件を付託することに決した。さらに、現在の編集規程・投稿要領には投稿論文で使用する言語は明示されていないが、日本語を用いることが確認された。

(3) 学会誌第15号編集状況

編集委員会より、第15号の編集が順調に進んでいること、および、計6編の論文(うち実践研究論文1)、シンガポールのカリキュラム研究の動向、ならびに図書紹介3件が掲載されることが、それぞれ報告された。

(4) 研究奨励賞

日本カリキュラム学会研究奨励賞(2005年度)について、理事からの推薦をもとに、現在審査を実施している旨、審査委員会より報告があった。

(5) その他

1) 国際交流委員会より、『カリキュラム研究』第15号に、シンガポールにおけるカリキュラム研究の動向について、周恩愛博士(国立教育学院)と池田充宏会員(山梨県立大学)の原稿が掲載されることが報告された。

2) 田中代表理事より、韓国カリキュラム学会が主催し4月28日(金)に行われる国際シンポジウムについて、順調に準備が進んでいる旨、報告があった。

3) 事務局より、会員異動等の名簿管理に関する議題は、旧事務局からの引き継ぎが完全に終了してから議題としたい旨、報告があった。

- 4) 第17回大会の発表資格について、総会(2005.6.19)の報告事項が次のとおり確認された。すなわち、「**大会発表者は、原則として当該年度までの年会費を大会終了時までには納入のこと。**」である(会報No.38、2005.7.31発行ivページ)。
- 5) 次回理事会を第17回大会期間中(7月7日)に開催することを確認した。

——< 事務局から >——

(1) 平成18年度分 会費納入のお願い

年度が変わります。平成18年度分の年会費の納入をお願いします。本学会の誇りの一つである高い納入率を維持するためにも、納入促進に会員のみなさまのご協力をよろしくお願い申し上げます。理事会で確認されました通り、「**大会発表者は、原則として当該年度までの年会費を大会終了時までには納入のこと。**」ですので、第17回大会での発表を予定されている会員は、とくにご注意願います。

本年度までの学会費未納の方は、宛名ラベルのお名前の下に、未納年度を記載しております。同封の振込用紙をご利用になり、できるだけ早く納入してください。

(年会費：一般6,000円、学生3,000円、法人10,000円)

(2) 住所変更等の届け出について

連絡先住所、ご所属等が変更になった場合、会員名簿の最終ページ用紙のコピー、もしくは学会ホームページ(下記URL参照)の「会員(入会等)」のページ下部にある住所変更用紙を利用して、事務局までお送り願います。

(3) 退会手続きについて

退会は、事務局宛に氏名、住所、所属ならびに退会希望年度をご連絡いただければ、手続きを開始します。こちらから確認の連絡は行いません。自動的にその月で退会となります。ただし、年1回発行の学会誌の発送手続きの開始後(7月)に退会をお申し出の方には、その年度の年会費は納入していただきます。もし、年会費納入ができない場合には、お手元に届きました当該年度の学会誌を事務局までお送りください(返送の送料はご負担願います)。学会誌の在庫管理のため、余剰は少なく印刷しております。ご理解下さいますよう、お願い申し上げます。

(4) 事務局移転について

早稲田大学に設置しておりました旧事務局は、現在、下記への移転を順次進めております。会員各位からの問い合わせは、新しい事務局にて対応いたします。事務局機能の完全移転は、2006年3月末日に完了する予定です。移転にともない何かとご不便をおかけしますが、御理解をたまわりますよう、よろしくお願い申し上げます。

〒305-8572 茨城県つくば市天王台1-1-1

筑波大学教育学系内

日本カリキュラム学会 事務局

TEL & FAX 029-853-6724

or 029-853-6723

振替口座番号：00880-0-69090

E-mail：jscs@nifty.com

URL：http://homepage3.nifty.com/jscs/

※第17回大会関連のお問い合わせは、下記枠内の連絡先をお願いします。

日本カリキュラム学会 第17回大会 ご案内（再掲）

- ・会場：奈良教育大学（〒630-8528 奈良市高畑町）
- ・日時：2006年7月8日(土)、9日(日)
- ・自由研究発表の申込締切日：2006年4月24（月）必着
- ・自由研究発表の要旨提出締切日：2006年6月5日（月）必着
- ・大会プログラム発送予定日：2006年5月22日（月）
- ・大会事務局専用ホームページ（ブログ形式） <http://blog.goo.ne.jp/naraedu/>

※ホームページをご覧になり、なおご不明な点がありましたら、下記までお問い合わせ下さい。

安藤輝次研究室(Tel.&Fax.0742-27-9260) andou@nara-edu.ac.jp

松川利広研究室(Tel.&Fax.0742-27-9157) matukawa@nara-edu.ac.jp

小柳和喜雄研究室(Tel.&Fax.0742-27-9295) oyanagi@nara-edu.ac.jp

<大会での発表を予定されている会員は、当該年度までの年会費を納入願います>